

# 2026年度 JCM セミナー【2】



## ～建設工事で役立つ地盤地質の知識～

講習日時	7月 7日(火) 13:00～17:00
会場	(一社)奈良県建設業協会 6階研修室 定員:20名
ユニット	<b>4ユニット</b> (形態コード 101-1 ※試験なし)
受講料 (テキスト代込)	技士会会員 : 4,950 円 (税込) 無所属 : 9,900 円 (税込) ※無所属の方は、CPDS 学習履歴登録手数料 550 円(税込)が別途必要です
使用テキスト	【1】改訂新版 建設工事と地盤地質 【2】サブテキスト 建設工事で役立つ地盤地質の知識 現場で活かせる知識×様々な検討事例
講師	宇津木 慎司 UGS 代表  京都大学大学院工学研究科博士課程修了 技術士(総合管理部門 応用理学部門 建設部門) 宇都宮大学非常勤講師
概要	建設工事において、地盤をさわらない施工現場はありません。このため、施工前に地質調査がなされ、その結果を考慮した設計図面が作成されますが、目に見えない地中のこと、事前に得られる情報に限りがあるため、施工時、掘削のり面などの地質状況を正しく評価し、その状況に応じた最適な作業を実施する必要があります。 これに対して、本セミナーでは、中学の理科で習った地盤地質の知識をもとに、建設現場で役立つ事項について一緒に考えていきます。 セミナーは、以下の内容です ①なぜ建設現場で地盤地質の知識が必要か？ ②建設現場で活かせる地盤地質の知識 ③建設現場で活かせる検討事例

お申し込みは  
“JCM セミナー”で検索

お問合せ先

(一社)全国土木施工管理技士会連合会 セミナー事務局  
E-mail : semina@ns.ejcm.or.jp